

令和元年 放課後等デイサービスNICO東浜 事業者向け自己評価表結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	75%	25%	0%	0%	利用定員に対して基準は満たしているが、児童の成長もあり身体を動かす。
	②	職員の配置数は適切であるか	75%	25%	0%	0%	基準は満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	75%	25%	0%	室内に段差はないが、賃貸物件のためトイレの段差があり、危険を感じることもある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	0%	
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75%	25%	0%	0%	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	100%	0%	0%	0%	文書やホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	25%	75%	0%	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75%	25%	0%	0%	法人内外の研修に参加している。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	0%	6ヶ月毎に中間評価及び個別支援計画の作成を行っている。(内容について保護者への説明と同意を得ている)
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	0%	0%	25%	アセスメントシート等面談時に保護者から聞き取りを行い記載している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	0%	皆で意見を出し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	0%	毎回、個別に課題のスケジュール表を作成している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	75%	0%	0%	25%	イベントや外出・調理など、長期休暇時や休校日には行うようにしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	50%	0%	0%	児童の帰宅時間がバラバラにて集団活動の時間は取りにくいこともある。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	0%	各職員が臨機応変な対応が図れ連携も取れている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをしその日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100%	0%	0%	0%	支援終了後だけではなく気づいた時に可能な範囲で話しを行い、共有に努めている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	0%	毎日、個別支援経過記録を打ち込み支援計画や中間評価作成時等で活用している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	0%	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせず支援を行っているか	75%	25%	0%	0%	平日の集団活動の内容や設定時間等検討していく。(下校時間の都合)
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	0%	管理者兼児発管が出席。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	75%	25%	0%	0%	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	25%	75%	0%	医療的ケアが必要な子どもは受け入れをしていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	25%	75%	0%	0%	各相談支援事業所での対応が異なり情報共有が難しい場合もある。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	50%	50%	0%	0%	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	0%	75%	25%	0%	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	0%	100%	個別の療育の支援を行っているため交流の必要性を求めておりません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	50%	50%	0%	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通の理解を持っているか	100%	0%	0%	0%	送迎時や連絡ノートにて必ずその日の児童の様子を伝え、情報の共有や共通理解に努めている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	75%	25%	0%	必要に応じて対応しているが、児童の状況(精神面・体力面)で利用が限られてしまう場合もある。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	0%	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言を行っているか	75%	25%	0%	0%	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	0%	父母の会はない。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%	苦情相談窓口を設置しており、何かあった場合には、適切に対応し職員に周知していく。(平成31年4月～令和1年12月末まで苦情なし。)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%	0%	0%	不定期ではあるが日頃の活動の様子やお知らせ等を掲載し発行している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%	契約時に説明をし同意書を交わしている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	0%	個々に合わせた対応を図り、意思疎通がしやすくなるようにしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	0%	0%	100%	0%	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	0%	各マニュアルを作成し、全職員に周知してもらっている。(防犯マニュアルについては検討していく)
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	0%	年に2回以上訓練を実施。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	0%	定期的に外部から講師を招き研修を実施している。
	④⑪	どのような場合にやむ負えず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0%	50%	25%	25%	各職員へ身体拘束について説明している。今後そのような状況になる場合は保護者へ説明をし個別支援計画書にも記載する。現在は身体拘束に至る児童はいない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示所に基づく対応がされているか	50%	50%	0%	0%	医師の指示書はないが、面談の際に保護者から聞き取りをしている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	0%	